

中小企業産学連携製造中核人材育成事業
「中部・岐阜発！航空宇宙ものづくりイノベーターの育成事業」

『開講記念講演会』のご案内

主催：航空宇宙産業製造中核人材育成プログラム推進委員会
(事務局：管理法人(株)ブイ・アール・テクノセンター)

主催：経済産業省 中部経済産業局

後援：愛知県、岐阜県、各務原市

協賛：(財)十六地域振興財団

中部地域には、日本の航空宇宙産業メーカー大手(三菱重工、川崎重工、富士重工)が製造工場を構えており、日本の航空宇宙産業の中心(売上額の約50%)となっています。ボーイング777、787においては日本の機体メーカー3社が本地域に担当部位の最終組立工場を展開しています。この4月からは国産旅客機MRJ開発計画も進められており、今後、航空機の需要はますます増大すると予測されています。

一方、岐阜県を含む本地域は、戦後50年以上、航空機産業が存続し、数多くの航空機を生産してきた実績を有していることから、多くの設計・製造の経験者にも恵まれ、航空宇宙産業に係る人材育成のできる素地を持つ数少ない地域の一つです。そのような背景の下、ものづくり人材育成強化の一環として、平成19年度に経済産業省「中小企業産学連携製造中核人材育成事業」に『中部・岐阜発！航空宇宙ものづくりイノベーターの育成』として提案し、採択されました。約1年をかけ、この地域の航空機関連技術者の総力を挙げ、人材育成カリキュラムを開発してきました。

この度、平成20年度事業として、開発したカリキュラムに基づいて実証講義を開催します。その開講を記念して、講演会を下記のとおり実施いたします。航空機産業関係者に限らず様々な業種・産業の方々のご参加をお待ち申し上げます。

記

1. 日 時 平成20年7月11日(金) 13:30～17:00
2. 場 所 じゅうろくプラザ 5F 大会議室 (岐阜市橋本町1-10-11)
3. 内 容 基調講演 『ライト兄弟から折り紙スペースプレーンまで』
東京大学大学院 教授(航空宇宙工学専攻) 鈴木 真二 氏
基調講演 『組織文化と危機管理 - NASAの事例に学ぶ』
大同工業大学 学長 澤岡 昭 氏

パネルディスカッション

『我が国航空宇宙産業の将来と人材育成について 産学官それぞれの立場から』

【パネラー】

- ・野口哲男 中部経済産業局 地域経済部長
- ・鈴木真二 東京大学大学院 教授(航空宇宙工学専攻)
- ・澤岡 昭 大同工業大学 学長
- ・山田陽二 三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所 特別顧問
- ・白木孝司 川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー 生産本部長
- ・和田典之 三菱重工業名航協会会長 株式会社和田製作所 社長
- ・今井哲夫 川崎岐阜協同組合副理事長 今井航空機器工業株式会社 社長

【コーディネーター】

- ・合田昭二 岐阜大学 地域科学部 地域政策学科 教授

平成21年度「航空宇宙製造中核人材育成事業」の紹介

4. 参加方法 参加費：無料
申込方法：別紙「参加申込書」にてFAXにて申し込み
申込〆切：平成20年7月3日(定員に達した時点で受付を締め切ります)

